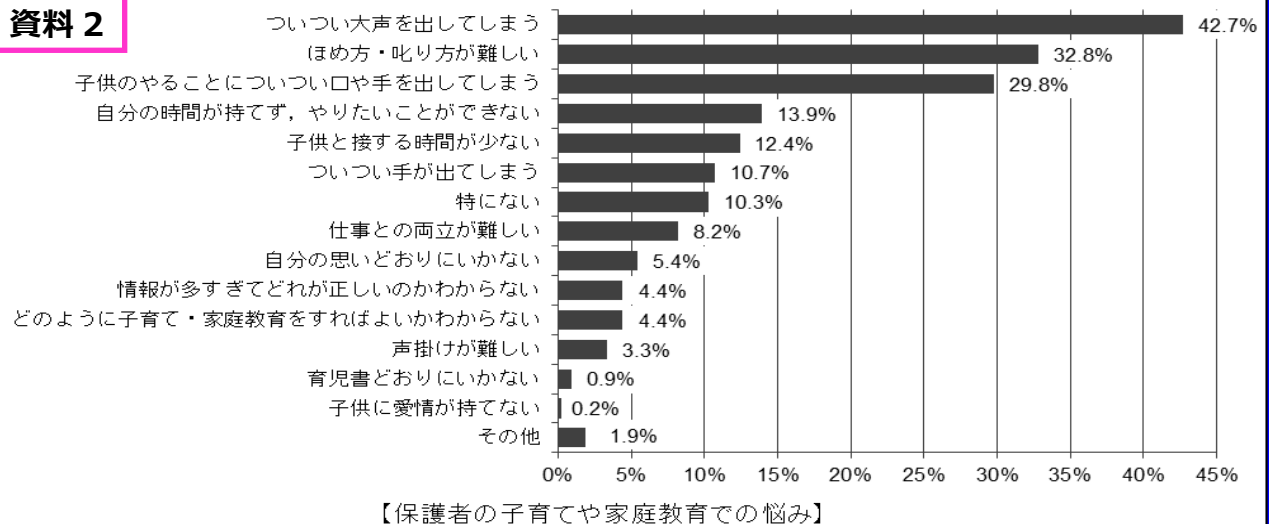


資料 2



平成 26 年度子育てや家庭での教育に関するアンケート（3 歳時の保護者対象） 広島県教育委員会

資料 3

親子のコミュニケーションに生かしてみたいはかがですか。

- 「○○と言ってね」「片づけてね」「こっちに来てね」など、「動詞」で表現すると具体的でお子さんに伝わりやすくなります。
- 「否定的」な表現（「走らない」など）を避けることも有効です。
- お子さんの目線に合わせて話すなど、伝えるときの環境を整えることも大切です。
- 少しでもうまくいったときは、当たり前と思わずに「ちょっと抱っこ」など、肌の触れ合いなどでしっかりほめてあげましょう。

まずは子供をよ〜く見てみるにやん。
きっと子供の心を感じるよ〜



学習を振り返りましょう

自分の中でわかったこと、考えがかわったことがあれば、書いてみましょう。



「親子コミュニケーション応援編」に関するお問い合わせはこちらから

・ 広島県教育委員会事務局 生涯学習課
TEL : 082-513-5013 FAX : 082-212-3331
E-mail : gakusyu@pref.hiroshima.lg.jp



あなたに役立つ情報をお届けしています。
家庭教育支援のページ「親子コミひろしま」

<http://www.facebook.com/h.edu.kateikyoiuku>



・ 府中町教育委員会内 府中町家庭教育支援チーム

TEL : 082-286-3272 FAX : 082-286-3298 E-mail : syakaikyoiukuka@town.fuchu.hiroshima.jp

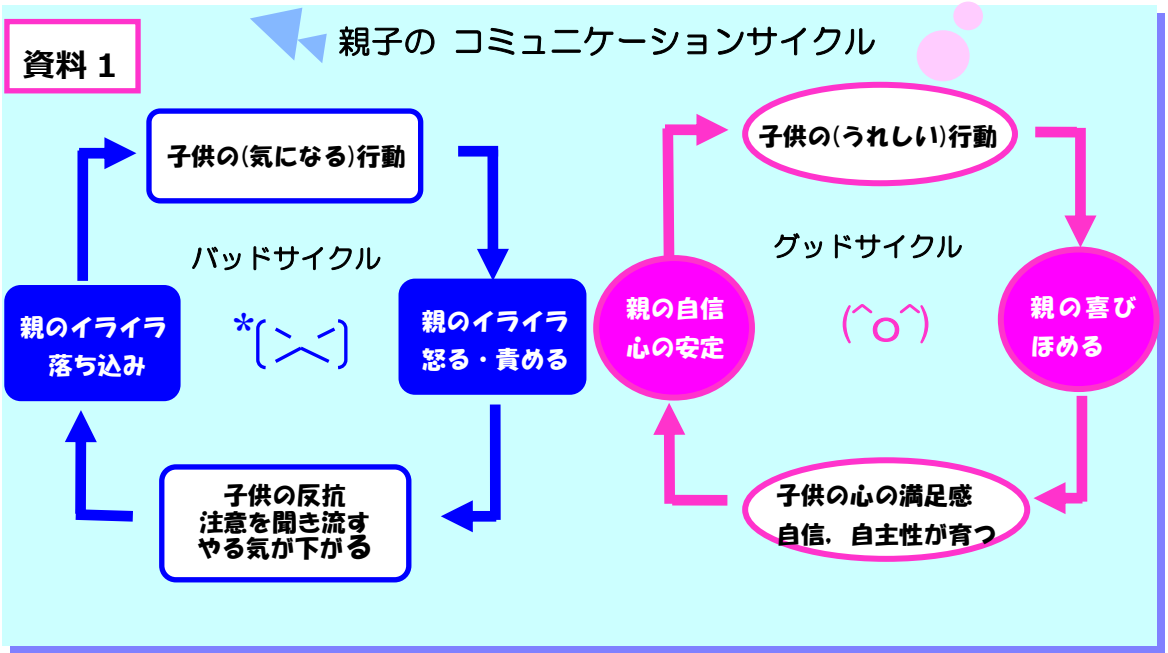
マンガを読んで考えましょう

●ある日のこと、親子で買い物にやってきました。

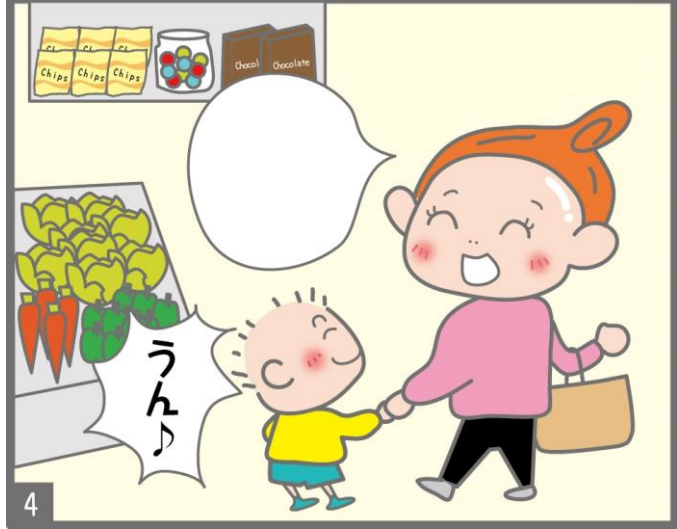


お菓子売り場に一目散に走って行った子供を追いかけて「待ちなさい!! ちゃんとお利口にしなさいって言ったでしょ! も〜、いつも いつも 言うことを聞かないんだから! もう、連れてこないわよ!!」と、お母さんは怒りながら腕をつかみました。「いやだ〜! お菓子欲しいよ〜 買って、買って〜!」と、子供は大声で泣きながら抵抗します。恥づかしくなったお母さんは、買い物もそこそこに、泣く子供を連れて家に帰りました。「また今日もお利口にできなかつたわ… どうすれば言うことを聞いてくれるのかしら…」家に帰ってもぐずる子供を前にお母さんはため息です。

① 「コラッ!」と、怒られた子供は、どんな気持ちだったでしょう。買い物もそこそこに家に帰ったお母さんは、どんな気持ちだったでしょう。



考えましょう、出し合ひましょう



- ② 吹き出しに子供に伝わりやすいと思う言葉を入れてみましょう。
- ③ お母さん、子供の役になって、となりの人とセリフを言ってみましょう。

④ マンガの場面のようなご自身の体験・エピソードはありますか。それは、どんな場面でしたか。その時、どんな言葉かけや対応をしましたか。その時の子供の反応も思い出してみましょう。また、どんな言葉をかけたら、グッドサイクルになると思いますか。

ご自身のメモや、あとでほかの人の話を聞いての気づきなど、自由に書いてください。
(提出するものではありませんので気楽に・・・)

	①エピソード	②言葉かけ・対応 (感情的に怒ってしまった)	③子供の反応	④グッドサイクル の言葉かけ
食事				
おかたづけ				